2019年6月15日

**２０１９年参議院選挙　公開討論会・合同個人演説会**

**～　討論テーマ（案） ～**

■公開討論会、合同・個人演説会の所要時間と参加人数に合わせて、下記よりテーマをお選び下さい。

・２人で討論会をする場合には、３～４つ程度のテーマと選択することを勧めます。

・３人以上の場合には、２～３つ程度のテーマと選択することを勧めます。

■テーマを各候補者に２～３分間で話して頂いた後に、より政党の考えを知るために更に掘り下げた質問に１分　程度話して頂きます。

なお、テーマ自体で出演者の意見が分かれた場合はそちらを具体的に掘り下げると効果的です。

テーマ

各出演者２分～５分＋小テーマの補足や自由討論：ワンセット２０分～２５分

**【日本国憲法について】**

**日本国憲法の改正については、様々な意見があります。改憲すべきか、護憲であるべきかという論議だけでなく、改憲する場合にはどの部分をどのように変えるのかも、議論していただきたいと思います。**

**【日本経済について】**

**世界的な経済の停滞の可能性が高まっています。米中貿易戦争などもあり、新たな経済政策が必要とされています。日本の経済の発展のために何をすべきでしょうか。具体的な政策を提起していただきたいと思います。**

**【消費税について】**

**消費税の増税が今年の秋から始まる予定です。しかし、世界経済の停滞の可能性も高まり、増税の延期を求める声もあります。増税には景気のためには意味があるという人もいますし、財政再建が遅れることを危惧する人もいます。増税延期の是非についても語っていただきたいと思います。**

**【エネルギー政策について】**

**東日本大震災における原子力発電の事故によって、エネルギー政策は大きな転換期に至っています。原子力発電所の再稼働をどうするかという選択を迫られています。また、太陽光発電による電力の固定価格買取制度の廃止も議論されています。今後のエネルギー政策について議論していただきます。**

**【外交・安全保障政策について】**

**日本の安全保障政策は岐路にあります。特に、中国、韓国、北朝鮮などの東アジアの平和の維持は緊急の課題となっています。尖閣諸島や竹島などをめぐる問題も顕在化してきています。アメリカとの同盟関係を含めて、日本はどのような安全保障政策を作っていくべきなのでしょうか。**

**【子育て・教育政策について】**

**未来の世代をつくることは日本にとって重要な課題です。少子化が進む中、子育ての環境を充実させることが求められています。また、国際教育、情報教育、人間性教育などに取り組み、より高いレベルの人材育成をすることも大切です。どのような子育て・教育政策を提案されているのか、議論してもらいます。**

**【財政再建について】**

**日本の財政状況は、国においても自治体においても非常に厳しくなっています。累積赤字が大きくなる中で、財政再建は大きなテーマとなっています。税金をあげるなどして収入を増やすことや、景気を活性化して収入を増やすことは一つの方向です。また合理化により支出を減らすことも一つの方向です。どのような形で財政再建を考えられるでしょうか。**

**【年金・医療・介護などの社会保障制度について】**

**少子高齢化の進行とともに高齢者の割合は非常に高くなっています。年金、医療、介護の問題は、財政とも絡んで、大きな社会問題となっています。持続可能な年金制度の構築、安心できる医療・介護のシステムの構築はこれからの日本において重要な課題です。**

|  |
| --- |
| **【地域創生について】**  **多くの地域で、過疎化と少子高齢化が進んでいます。農業や林業、漁業の不振とともに、地域は疲弊しています。地域創生は待ったなしの課題となっています。安倍政権も地域創生には取り組む姿勢を見せていますが、この政策をどのように評価されるでしょうか。今後の地域創生のあり方を議論していただきます。** |

|  |
| --- |
| **【防災政策について】**  **熊本地震が起き、今も避難所で生活している被災者もいらっしゃいます。九州だけではなく、関東や東海地域でのさらに大きな地震の可能性もあります。日本どこでも地震被害の可能性があります。また、地震だけでなく、洪水や台風などによる被害の可能性もあります。どのような防災政策をつくる必要があると考えますか？** |

**～　○×質問（案）　～**

最近流行の○×質問のスタイルは、立候補予定者だけでなく、会場の聴衆もすべて参加する「会場一体型○×質問」で、どこで行っても大好評です。立候補予定者は団扇に○と×を貼り付けてよくわかるように出してもらいます。聴衆は、Ａ４の紙に○と×を両面印刷し、それを各自持って参加します。コーディネーターだけが全体像をつかめますから、「会場はおおよそ７割の人が　　○をあげています」、とか「ほぼ半々に分かれています」とか説明します。立候補予定者の意見と会場の意見との差もわかって楽しめます。　※立候補予定者のみで行う場合もあります。

参考例　　５～１０問程度を選択

①アベノミクスは継続していくべき

②経済は回復基調にある

③領土領海問題は話し合いで解決する

④外国人参政権を認めても良い

⑤円安より円高の方が良い

⑥社会保障基盤確保より、防災対策のためにも交通網基整備を優先すべきだ

⑦災害時の自衛隊の活躍には感謝している

⑧日米同盟は外交・防衛上で今後も最も重要な関係だと思う

⑨沖縄の負担軽減は必要だ

⑩児童虐待やいじめはなくならないと思う

⑪年金がもらえなくなってもしかたがないと思う

⑫現在の生活保護制度は見直したほうが良い

⑬女性天皇に賛成する

⑭大人のモラルが乱れては子供の教育ができるわけがない

⑮将来的は移民を受け入れる必要がある

⑯農業の自給率を上げて行く必要がある

⑰国際社会に合わせて大学の９月入学を認めても良いと思う

⑱日本人の心は豊であると思う

⑲外国人旅行者が昨年２０００万人近くになり過去最高だったことは良い事だと思う

⑳原発再稼働に賛成する

㉑６・３・３制の教育制度は見直す時期だと思う

㉒日本国憲法を見直す時期だと考える

㉓まだまだ女性の働く環境は良いとは言えない

㉔消費税増税は延期すべき

㉕太陽光発電による電力の固定買取制度は継続すべきだ

㉖韓国への経済制裁は実行すべきだ